

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金						
福岡銀行普通	小倉支店		運転資金			25,168,186
みずほB普通	門司出張所		運転資金			4,348,525
西日本シティ普通	日明支店・門司支店		運転資金			111,334,526
北九州銀行普通	門司支店		運転資金			453,759
			小計			141,304,996
事業未収金	—		3月分介護報酬収入等			89,105,478
立替金	—		職員社会保険料立替金			19,029
			流動資産合計	0	0	230,429,503
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
土地	(陽光会拠点区分)北九州市門司区大字田野浦1024番地6		第1種社会福祉事業である特養施設等に使用			175,400,000
建物	(陽光会拠点区分)北九州市門司区大字田野浦1018番地	2005年度	第1種社会福祉事業である特養施設等に使用	150,915,080	52,688,227	98,226,853
	"	2012年度	第1種社会福祉事業である特養施設等に使用	26,524,825	3,819,573	22,705,252
	"	2016年度	第1種社会福祉事業である特養施設等に使用	1,370,341,727	29,121,410	1,341,220,317
			小計			1,462,152,422
基本財産特定預金	北九州市門司区大字田野浦1024番地6	1973年度	社会福祉事業基本金			1,000,000
			基本財産合計	1,547,781,632	85,629,210	1,638,552,422
<b>(2) その他の固定資産</b>						
建物	北九州市門司区大字田野浦1018番地	2005年度	ユニット空調設備他	41,234,920	28,309,348	12,925,572
構築物	北九州市門司区大字田野浦1018番地		駐車場他整備	47,756,507	4,626,013	43,130,494
車輛運搬具	北九州市門司区大字田野浦1018番地		送迎用車輛他	11,750,664	11,043,250	707,414
器具及び備品	北九州市門司区大字田野浦1024番地6		特養他事業に使用	108,900,016	36,071,538	72,828,478
有形リース資産	北九州市門司区大字田野浦1024番地6		通信機器(電話)	5,358,780	382,770	4,976,010
			その他の固定資産合計	215,000,887	80,432,919	134,567,968
			固定資産合計	1,762,782,519	166,062,129	1,773,120,390
			資産合計	1,762,782,519	166,062,129	2,003,549,893
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	北九州市門司区大字田野浦1024番地6					10,195,997
1年以内返済予定設備資金借入金	北九州市門司区大字田野浦1024番地6					50,040,000
1年以内返済予定リース債務	北九州市門司区大字田野浦1024番地6					765,540
預り金	北九州市門司区大字田野浦1024番地6					593,678
仮受金	北九州市門司区大字田野浦1024番地6					2,050
			流動負債合計	0	0	61,597,265
<b>2 固定負債</b>						
設備資金借入金	北九州市門司区大字田野浦1024番地6					374,900,000
リース債務	北九州市門司区大字田野浦1024番地6					4,210,470
			固定負債合計	0	0	379,110,470
			負債合計	0	0	440,707,735
			差引純資産	1,762,782,519	166,062,129	1,562,842,158

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の○○には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。